

# 無電力運転が可能な高度浄水装置に関する調査事業

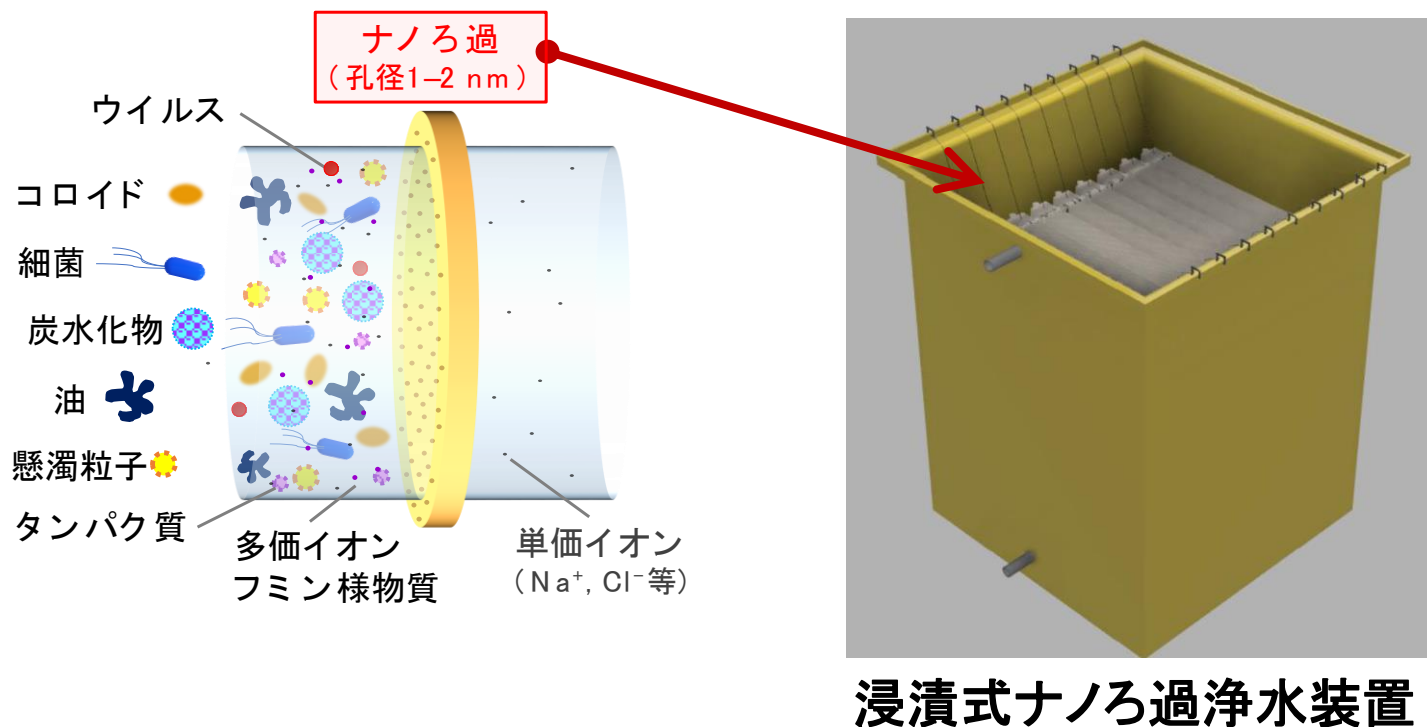
## 事業実施者

造水促進センター、協和機電工業株式会社、長崎大学共同研究体

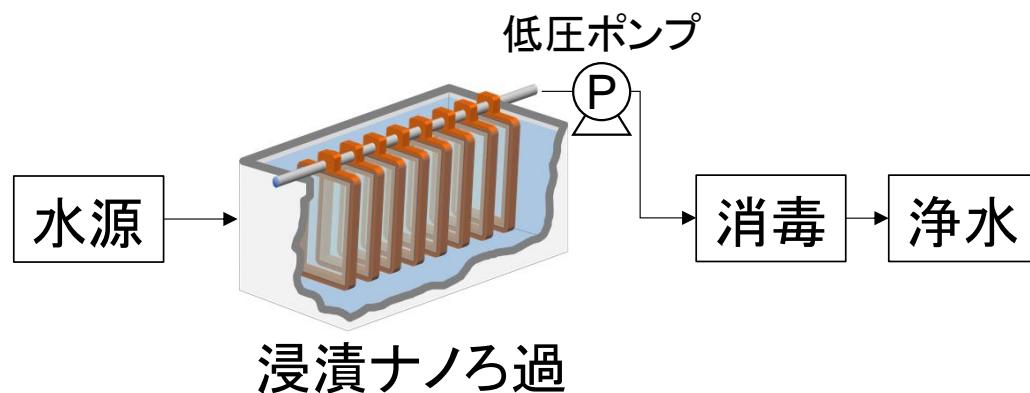
## 実証概要

電気供給がない条件下でも人力輸送および運転可能なナノろ過浄水装置の普及可能性を調査する。具体的には、水源の異なる3か所の実証試験を通して装置の実用性を探ると共に、得られた成果を用いて各水道事業体への聞き取り調査を行う。

## 提案技術の概要



## 想定される使用方法



## 提案技術の革新性等の特徴

- ①人力輸送が可能な組立式の高度水処理装置
  - ネット購入可能な汎用品を組合わせた単純かつ小型の組立式装置であるため、「人力輸送」・「点在保管」・「緊急時の増産」が容易
- ②小電力/無電力で高度浄水が可能
  - 50kPa以下の低圧力で高度浄水処理が可能
  - 無電力でも重力ろ過が可能であり、電力が回復次第、定格の浄水能力を発揮
  - 家庭用電源(单相100V、200W)で運転が可能
- ③災害状況に応じた汎用性の高い組合せ
  - 設置面積1m<sup>2</sup>の水槽ユニットを設置可能な場所に分散して置くことが可能(設置場所は水平ある必要がない)
  - 限られたスペースに複数設置することで必要な浄水量を確保